

【境谷小学校】令和4年度後期学校評価アンケート結果

○目指す子ども像(洛西中学校ブロック)『夢の実現に向けて、共に楽しく学び、たくましく伸びていく子の育成』

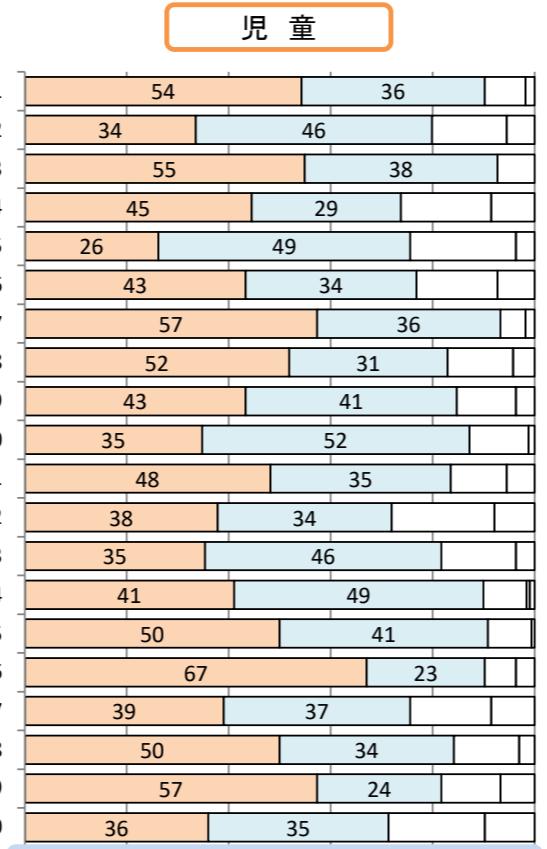
重点目標(児童生徒の共通する課題より) (1) コミュニケーション能力を育成するための“言語活動”を充実する～つながる・深める・伝え合う～
(2) 児童生徒が主体的に活躍できる場面を設定し、自己肯定感や自己有用感を高める。

○境谷小学校めざす子ども像

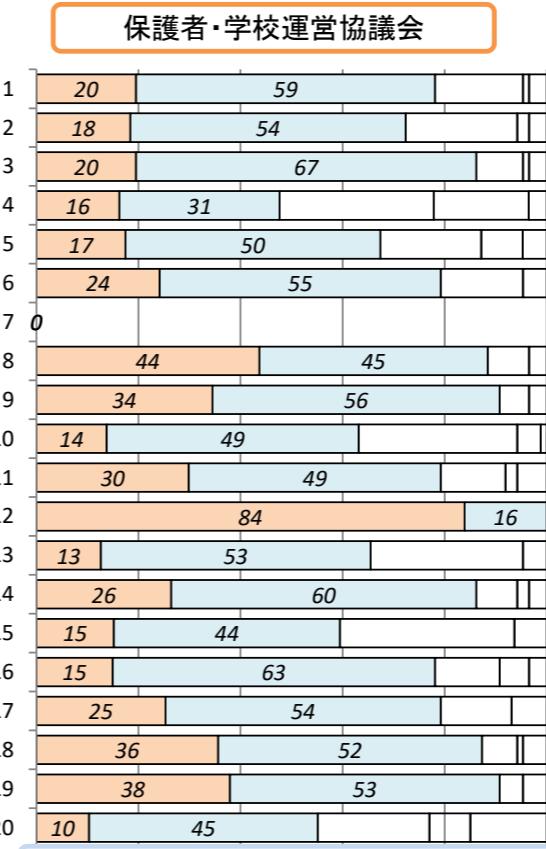
『素直な心で 人とつながり より良い未来を切り拓く 境谷の子』～自愛と友愛に満ちた子の育成～

1. 精力強く挑戦する子 2. 自分も友だちも大切にする子 3. いのち・健康を守る子

質問項目	
確かな学力	① 学校の勉強はわかりますか。
	② 自分の意見や考えを話すことができていますか。
	③ 人の意見や考えをしっかりときくことができていますか。
	④ 進んで本を読むことができていますか。
	⑤ 毎日、忘れ物をせずに、学習の準備をすることができていますか。
	⑥ 毎日、家庭学習をすることができていますか。
	⑦ 授業や学校生活の中でがんばったことを、先生はほめますか。(児童のみ)
	⑧ 学校に楽しくかようことができていますか。
	⑨ 学校では、先生や友だちから大切にされていると思いますか。
	⑩ 地域の人、先生たち、友だちに進んで気持ちのよいあいさつができますか。
	⑪ 早寝・早起きをしたり、朝ごはんをきちんと食べたりしていますか。
	⑫ 自分にはよいところがあると思いますか。
	⑬ 難しいことでも失敗を恐れないで挑戦していますか。
	⑭ 学校のきまりや約束を守ることができますか。
	⑮ 自分から進んでそじや係活動ができるですか(高:掃除や係活動、委員会活動ができるですか)
	⑯ 学校からのおたよりをお家の人に見せていますか。
	⑰ わからないことや、困っていることを先生に相談することができますか。
	⑱ お家の人に、学校でのできごとを話していますか。
	⑲ お家のの人や地域の人からほめられることがありますか。
	⑳ 地域の人との交流(おはなし会・少年補導の行事)やゲストティーチャーとの交流、PTA行事を楽しみにしていますか。



そう思う 大体そう思う あまり 思わない



そう思う 大体そう思う あまり 思わない

	そう思う		大体そう思う		あまり		思わない	
	児童	大人	児童	大人	児童	大人	児童	大人
①	54	20	36	59	8	17	2	1
②	34	18	46	54	15	22	5	2
③	55	20	38	67	7	9	0	1
④	45	16	29	31	18	30	9	19
⑤	26	17	49	50	21	20	4	8
⑥	43	24	34	55	16	16	7	0
⑦	57	#####	36	#####	5	#####	2	#####
⑧	52	44	31	45	13	8	4	3
⑨	43	34	41	56	12	6	4	3
⑩	35	14	52	49	12	31	1	5
⑪	48	30	35	49	11	13	5	2
⑫	38	84	34	16	20	0	8	0
⑬	35	13	46	53	15	30	4	0
⑭	41	26	49	60	9	8	1	2
⑮	50	15	41	44	9	34	1	6
⑯	67	15	23	63	6	13	4	6
⑰	39	25	37	54	16	14	9	7
⑱	50	36	34	52	13	7	3	1
⑲	57	38	24	53	12	5	7	0
⑳	36	10	35	45	19	22	10	8

※単位は%

「確かな学力」(アンケート番号①～⑦)

「豊かな心・健やかな体」(アンケート番号⑧～⑯)

「学校・家庭・地域との連携」(アンケート番号⑯～⑳)

○前期の学校アンケートと同等の数値が見られました。確かな学力を子どもたちがよりよく身に付けることができるようになりますため、さらに以下の視点に着目しながら取組を進めています。

<1>上質な授業の展開

☆①の質問では、90%の子どもたちが「そう思う」「大体そう思う」を回答しています。前期に引き続き、子どもたちの多くが学校での学習を理解していると実感していることが分かります。今年度も3年生以上で算数科の習熟度別学習の実施、学年を超えた教科担任制、低学年での複数指導体制の充実などに取り組んできました。専門性の高い授業、個別最適な授業の実現を目指してきた結果、子どもたちが1時間1時間の学習でより問い合わせに向き合い、学びを深めていく姿が見られ、様々な場面でその成果が見られるようになってきています。今後も上質な授業の展開に尽力していきます。

<2>他者との学び合い

☆②③の質問では、「そう思う」「大体そう思う」を回答した子どもの割合がそれぞれ80%、93%となっており、前期と同等の高い数値を示しています。一方、前期同様②③を比較すると、依然意見を話すことに苦手意識をもっている子どもが見られます。これは保護者のアンケート結果からも同様の傾向を感じていることがわかります。①と関わり、子どもたちは問い合わせの姿が見られるようになってきています。また、個別最適な学習環境の整備にも取り組んできています。子どもたちが自分の思いをより表現できるように、上質な授業を展開する中で、様々な形で自分の考えを表現する場面を設定し、考えを伝え合う中でより学びを深めることができるようにしていきます。

○学校教育目標の副題に「自愛と友愛に満ちた子の育成」を掲げ、子どもたち一人ひとりを徹底的に愛することを目指してきました。その結果見られる成果を次年度以降に生かすとともに、さらなる改善に目を向けていきたいと思います。

<1>愛にあふれた境谷小学校

☆⑨の質問では、子どもたちの84%が「そう思う」「大体そう思う」を回答しています。80%以上を保持していますが、前期と比較すると7ポイントの減少となっています。前期同様、様々な立場の教員が子どもたちに積極的に関わってきました。教員との関わり合いが特別なものではなく、いつも通りの関わり合いとして子どもたちが認識している側面もあると考えます。また、教師だけではなく、子どもたち同士がお互いを大切にし合えるよう、日々の子どもたちの関わり方にもさらに目を向けていき、一人ひとりの子に教師はもちろん、子どもも互いにたくさん関わり合っている実感を得られるようになります。

<2>自己肯定感の高まり

☆⑫自己肯定感の高まりについては依然課題が見られます。前期は「そう思う」「大体そう思う」を回答した子の割合が80%であったのに対し、後期は72%とその割合が低下しています。⑨で示しているように、学校では子どもたちに対して様々な教員が関わり合いで、一人ひとりを大切にしてきました。今後、子どもたちへの関わりの質をさらに高め、子どもたちが自分から進んで実践したことなどに対しての声掛けを幅広く行つてみたいと思います。そしてただ関わり合だけではなく、子どもたち自身が頑張ったことをより認めることで、より自己肯定感を高めることができるようにしていきます。

○1学期に引き続き2学期もwithコロナの中で様々な活動を再開・実施してまいりました。今後も学校・家庭・地域が連携して活動していきたいと思います。

<1>学校の情報発信

☆⑯の質問では、前期同様、約80%の保護者・地域の方から学校の様子が伝わっていると回答をいただいております。また、90%の子どもたちもおたよりを見せていると回答しています。前期に引き続き、学校からの情報発信が充実してきているとらえることができます。また、⑯の質問からも、前期同様子どもたちがご家庭で学校の話をしている様子がうかがえます。夏休み以降授業参観や運動会、境谷SHOWTIMEなど、様々な場面で子どもたちの学校での学びの様子や学習の成果を見いただきました。withコロナの中で様々な活動の質的な充実に、今後も取り組んでまいります。また、子どもたちの様子を学級だよりやHPなどでもお伝えしております。子どもたちの様子、学校の様子がより分かりやすい、伝わりやすいおたより、HPの作成に今後も改善していきます。

<2>悩みや困りの相談

☆⑰の質問では、子どもたちの76%が「そう思う」「大体そう思う」を回答しています。子どもたちは成長するほどに悩みや困りを抱えるようになっていきます。そんな時いつでも子どもたちの相談にのれる学校でありたいと思っています。いつでも、どの教職員でも子どもたちの悩みや困りに気付き、相談することができるよう、日々の子どもたちの様子に真摯に向き合っていきたいと思います。自分の気持ちを大切にし、友だちの気持ちも大切にすることで、目指す子ども像にあるように、「自分も友だちも大切にする子」に育ってほしいと願っています。